

2012 年度事業報告

公益目的事業

公 1、社会福祉の担い手の育成及び社会福祉活動振興のための支援事業

ア、社会福祉の担い手の海外における研修事業

福祉制度が充実している先進諸国を訪問し、優れた社会福祉実践を体験的に学習することを目的に実施した。

訪問先はオーストラリア、イスピッチ市の救世軍介護施設「リバービューガーデン」。一昨年度まで訪問していた同市の高齢者諸施設を今年も訪問したわけだが、体験的学習を行うべく滞在方研修法方を行った。

我々が目指すことは人間の尊厳を大切に、当たり前のできる生活ができるようにすることである。このことを実践している場に出向いて、自らの実践を振り返る機会とし、多くを学び持ち帰って自分の職場に生かせるようにすることであった。

今回の研修性の滞在は施設に近い地域住民のホーム・ステイ方式をとった。

当然のことながら、日常的に英語会話能力が求められたが、応募者の半数が会話能力がありステイ先でも、研修現場でもコミュニケーションに不自由はなかつたようで、密度の高い報告書が提出されている。(資料参照)

福祉の担い手の育成という事業目的からいえば、それにならう人材を選考、派遣できることであると評価できる。

応募件数

本年度より内閣府所管の公益法人の認可を得たので応募の範囲も、全国的展開となり各地から 11 人の応募があったが、選考の結果 9 人の研修生を送った。

期 間

2013年2月17日(日)～2月27日(木)の10日間

正味研修日数7日間というスケジュールであった。

事業費 総額 7,6831千円

研修者自己負担10万円/人

渡航費、滞在費等総額 6,432千円

研修参加者 名簿 (資料参照)

研修報告書 (資料参照)

2012年度事業報告

公益目的事業

公1、社会福祉の担い手の育成及び社会福祉活動振興のための支援事業

イ、講座・講習会育成事業

社会福祉の担い手は常に新しい知識及び技術を学習し、社会福祉活動の充実に寄与されることが期待されるので多様な課題、テーマについて講座講習会等を開催することで担い手の支援をした。

国内研修としての施設訪問

- ・草加キングス・ガーデン 2012年7月18日

地域包括センターの多様なケア・サービスが行われているなかで[全人格的ケア]を学ぶ機会となった。

参加者 (資料参照)

- ・ホツとスペース中原 2012年11月20日

だれもがいつまでも自分らしく地域で暮らすことができるための支援活動を、人間尊重の立場に立ち、理念を具体化し実践の工夫をしつつケアする。

講師 佐々木 炎氏

参加者(資料参照)

研修セミナー 2013年2月16日

- ・発達障がい児・者をささえる

ライフステージにそった支援の課題とその取り組み

「幼児期から成人期までの一貫した発達支援」

講演者 米山明氏 「発達障がいのある人のライフステージを見据えた支援」

関水実氏 【発達障がいのある人のライフステージを見据えた支援】

全体の参加者 111人

分科会の参加者 幼児期(29人)、学童期(33人)、成人期(29人)

【事業費】 1,320千円

手話教室

受講者は64人、規定回数をクリアした受講者は34人、皆勤者10人。
手話通訳者へのステップ講習として有効な事業となっている。

【事業費】 1,487千円

ウ、懸賞論文募集事業

豊かな福祉社会の実現のためには、国民生活において社会福祉活動がなくてはならない社会制度として国民から支持される必要がある。そのために国民各層から助け合い、支えあう体験や経験を募集し意識の涵養に貢献するための事業である。

公益法人として一年目の募集であったが、応募者は全国に広がり172作品が寄せられた。公立高校の課題にも取り上げられ、大きな啓蒙の機会を得られた。

優秀作品には表彰式にて懸賞金を贈り表彰した。

表彰者は

学生の部 最優秀 1、優秀 3、佳作 4。

専門職の部 最優秀 1、優秀 1、佳作 2。

一般の部 最優秀 1、優秀 2、佳作 2。

また表彰作品を冊子にまとめ500部発行し、応募者、関係団体に配布した。

「事業費」 2, 073千円

エ、社会福祉育成活動推進支援事業

- ① 社会福祉法人及び特定非営利法人等が実施している事業のうち、比較的小規模な施設の事業の充実ため、また障害者施設等財政的な裏付けの少ない、また先駆的な試みや開拓的な事業に対し財政的な助成をしたく公募した。

助成金は20万円/件を限度とした。全国からの応募数が31件であった。

助成先は30件、

障害者施設 16、高齢者施設 4、就労施設 2、児童養護施設 5、

生活支援施設 3件

助成金総額 5, 4941千円。

「事業費」 5, 5621千円

- ② 社会福祉の根幹を担う人的育成を図るため、社会福祉の専門教育を受ける者に奨学金を提供し、次代を超え福祉活動の推進に寄与することを計画している。今期はそのための調査をした。

これら事業の広報活動は、財団ホーム・ページ、一般新聞、福祉新聞、各地社協広報、ダイレクト・メール、シルバー新報等を活用した。

2、収益事業

施設貸与事業

事業収入 5, 5881千円、 事業費 5, 2841千円。

テナント・ アゴール株式会社、マミフラワー・デザインスクール、SGS ゼネラル・サービス。

2012年(平成24)年度 業 務 報 告

・理事会

第1回 2013年度 定時理事会 2012(平成24)年4月26日

出席者 理事6人、(1人欠席)。 監事2人

陪席者 1人

議事

1. 平成23年度 事業報告承認の件
2. 同 決算報告承認の件
3. 同 監事監査報告の件
4. 平成24年度 予算案追認の件
5. 基本財産確定の件
6. 定時評議員会開催に係る件
7. その他

第1回 臨時理事会 2013年7月27日

出席者 理事6人(1人欠席) 監事1人(1人欠席)

議事

1、理事増員の件

現7人の理事に2人の理事を増員し定款いっぱいの9人にする。

候補者推薦後、濱野一郎氏、高原敏夫氏を候補者としてたてる。

報告事項 各事業の進捗状況について

第2回 臨時理事会 2013年8月21日

出席者 理事5人、(欠席1人) 監事 2人

招集の理由

飯忍理事長の急逝により常務理事 杉浦孝夫より召集された。

議事

1. 理事候補者の件
2. 理事長(代表理事)候補者の推薦の件
3. 臨時評議員会招集の件

報告事項

第3回 臨時理事会 2012年10月9日

出席者 7人(欠席1人) 監事2人

議事

1. 代表理事（理事長）選定の件
2. 新任理事任期の件

第4回臨時理事会

2012年12月21日

出席者 8人、 監事2人

議事

1. 資金運用の件

報告事項

第2回 2013年度 定時理事会

2013年3月12日

出席理事 8人、 監事1人（1人欠席）

議事

1. 平成25年度 事業計画の件
2. 同 予算計画の件
3. 同 定時理事会開催の件

報告事項

評議員会

第1回 定時評議員会

2012年6月18日

議事

1. 愛恵福祉支援財団 平成23年度事業報告 承認の件
2. 同 決算報告承認の件

第1回 臨時評議員会

2012年10月9日

議事

1. 愛恵福祉支援財団 理事2人選任の件
2. 新理事の初めの任期の件

書面評決による評議員会

2013年3月28日

議題

1. 平成25年度 事業計画の件
2. 同 予算計画の件

議事内容については各議事録 参照願いたい。